要請番号（JL51223B04）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	G151PCインストラクター		個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

人事院

2）配属機関名（日本語）

技術監理訓練校

3）任地（ グレーター・アクラ州ウエジャ・グワベ市ウエジャ ） JICA事務所の所在地（ アクラ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 1.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

1958年に設立された公務員研修機関。運転手、警備員、清掃員、大工・左官などの現業公務員に対し、各々の専門技術向上に加え、監督官としての管理能力を強化するための研修を実施している。2010年～2012年にはシニア隊員(当時はシニア海外ボランティア、職種:電子工学)が活動していた。年間予算約3万米ドル(人件費等を除く)、職員数約60名。JICAでは行政人材の能力強化のための支援を継続的に実施しており、現時点では本校の姉妹機関である公務員研修センターに専門家が派遣され、研修内容の改善のための協力が行われている(2022年～2024年)。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ガーナにおいても行政におけるICTの活用は喫緊の課題であるが、そのための人材育成は十分に行われていない。配属先においても、公務員に対するICT活用研修をより効果的なものとしたいと考えており、これを支援する協力隊員の派遣が要請された。将来的にはICT専門コースの開講も検討しているものの、現時点では共通科目として基礎的なICTリテラシー(Officeやインターネットの利用)を指導するに留まっている。配属先の予算は潤沢とはいえず、利用できる機材には制約があるため、同僚らと共に創意工夫し、利用可能なリソースを最大限活用しての活動が期待される。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

訓練校のIT部門に所属し、同僚らと共に以下の活動を行う。
・公務員向けICT研修カリキュラムの見直し、改善(研修内容はMicrosoft Officeの使い方、Webやe-mailの活用など初歩的なもの)
・訓練校職員に対するICT教育の実施(内容は同上)、およびそれらを活用した業務改善の検討
・訓練校内のサイバーセキュリティ対策の強化
※現在、ICT関係の研修はオンラインで実施されているが、今後の方針は未定。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デスクトップPC 8台(Windows 10、Microsoft Office 2016)、プロジェクタ、スキャナ
インターネット接続あり(オンライン講義実施可能)

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
IT部門技術者(40代、大卒・情報系)
IT部門次長(30代、大卒・文系)
IT教官 2名(30台、大卒・文系)
活動対象者:
現業公務員(職人、運転手、清掃員など)、訓練校職員

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）　備考：同僚等とのバランス

[経験]：（指導経験）2年以上　備考：カリキュラム改善に従事するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（25～35℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（不安定）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

不定期な停電・断水がある。
生活使用言語はガ語もしくはチュイ語。赴任後に現地語訓練を実施する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.